

平久だより

No516 平成23年1月11日
 発行 江東区立平久小学校
 TEL (3644-0374) FAX(5690-4012)
 E-mail:heikyu-st@mx.koto.ed.jp
 HP:http://www.koto.ed.jp/heikyu-syo

明新しい年への希望

校長 並木明

行く水と時の流れは止まるところを知らず、卯年一月、皆様には新たな気持ちで新年を迎えられたことと存じます。

明けましておめでとうございます。本年も保護者・地域の皆様のご健康とご多幸、子どもたちの健やかな成長を祈念し、平久小の教育に教職員一同力を尽くしていく所存でございます。本年もよろしくお願いいたします。

万葉集に山上憶良が、『銀(しろかね)も金(くがね)も玉も 何せむに勝れる宝子にしかめやも』と詠んでいるように、こどもは何物にも代え難い宝として、また未来に生きる希望の担い手として、大切に育てていく存在です。そのためには、豊かな人間性と健やかでたくましい心身を育てていく教育環境や諸条件をしっかりと的確に整えていかねばなりません。

ただ、冒頭にもふれたように、時の流れは止まりません。科学・技術の進歩やそれに伴う人間生活の変容もとどまるところを知りません。二十年程前には無かったインターネットや携帯電話・デジタル製品などは、今ではほとんどその性能や付加機能が進化しています。それは一見快適で便利にはなっていますが、使い方を誤れば、こどもの健全で豊かな成長に黄色信号が灯ります。

ネットによるトラブルやゲーム脳の危険性が叫ばれて既に久しいですが、授業の場合に例を取れば、計算問題を解くのに電卓は使わせないようにしています。電卓を使えば、計算の意味やしきみが理解できなくなってしまうからです。作文は、ノートに自分の手で考え考え書いていくのであって、パソコンでは器械の操作が優先され心が表現できなくなりますし、漢字も書けなくなります。どんなに便利でスピードがあっても、結果を急がせたり、正答の数を上げさせたりするために、テクノロジーを使うのは考え物です。自分の頭でじっくり考え、自分の言葉で表現し、他の人の考えも受けとめ理解できるゆとりが大切です。そして、それが、学ぶ楽しさや意欲を育み、自ら学び自立していく素地をつくるのです。

こどもには、発達段階に応じて多少のハードルをもたせ、それを目標にがんばらせること。またある程度の不便さを与えることも大事です。不便であったり、物が足りなかったりするから、工夫し補おうとする創造力が生まれてくると思うのです。何でも、簡単に満たされ便利で快適な生活からは、やる気、真剣さ、感謝の気持ちは育ちにくくなります。

新しい年にあたり、科学技術の進歩を正しく子どもたちの教育に活かせる道を慎重に考えていく必要を感じました。



書き初め展

書写部 加世田なぎ

“書き初め”とは、新年になって、初めて毛筆で文字を書くことです。本来は1月2日に行われ、めでたい詩・歌・句などを書きます。

平久小では、今年も「席書会」の時間に、各学年、素敵な文字・言葉を書く予定です。一画一画に心を込めて硬筆や毛筆で取り組みます。

作品は、14日(金)～21日(金)まで各教室の廊下に展示しています。来校の際は、ぜひ全校の作品をご覧ください。



新年を迎える会について

特活部 小林康彰

平久小の集会始めは、19日(水)に行われる毎年恒例の「新年を迎える会」です。こどもたち一人一人の抱負が書かれた短冊をつけたまといが、鉄人・太鼓クラブの演奏にのって登場します。

こどもたちが「今年はこんな年にしたい!」「こんなことに挑戦したい!」といった新年の抱負を発表しあうことで、新しい年への夢や希望をもってほしいです。

♪音楽会の感想♪

♪れんしゅうは大へんだったけど、本ばんは一人一人がしゅやくになれました。(1年生)
 ♪がっそうの時少しまちがえてへんな音になり、残念でした。でもママが、「すごく良かったよ。」と言ってくれてうれしかったです。(3年生)
 ♪ぼくは今まで一番オルガンを上手くひけたと思います。すごく楽しかったです。(3年生)
 ♪6年生を尊敬しました。私も6年生になったらこんな演奏をしたいなと思いました。(5年生)



1月の行事予定

日	曜	朝	学校行事
9	日		
10	月		成人の日
11	火	全校	席書会(～14日)
12	水	集会	4時間授業
13	木	読書	登校班会議(5校時)
14	金		B時程 書き初め展始(～21日)
15	土		
16	日		
17	月	全校	あいさつ週間(～21日) 避難訓練 保護者会 低・仲・・・15:30～ 高・・・15:00～
18	火	読書	体測(中)
19	水	集会	新年を迎える会 体測(低・仲)
20	木	読書	連合展覧会ティアラ江東(～24日)
21	金	読書	特別支援学級連合展(～25日) 体測(高)
22	土		
23	日		
24	月	全校	ユニセフ募金(～28日)
25	火	読書	
26	水	集会	4時間授業
27	木	読書	クラブ
28	金	読書	
29	土		
30	日		
31	月	全校	ふれあい給食(3年)

平成22年度 音楽会アンケート お家の方より

夏が始まる頃から練習をかさねてきた成果を見ることができて、とても感動しました。学校からの宿題で家でも頑張って音読やけんぱんの練習で積み重ねてきたものがこの日に結実したことを、本人もとても満足に誇らしげにしていました。

一年間を通じて一つのことをお友達と一緒にやり遂げるものは学校でしかできない大切なものの一つだと改めて感じました。

子どもたちの成長の大きな要因の一つとして、これからもすばらしい取り組みを続けていってください。(1年生)

いつになく、緊張した面持ちで舞台上に立っている子どもたちを見て、こちらも、ドキドキしながら見ていました。

家でも気がつくつと、口ずさんでいるほど学校でたくさん練習したんだなあと感じていました。振り付きで歌った時に「おお～！」とびっくり！一生懸命な姿に感動しました。(2年生)

どの学年の子どもたちも、日頃の練習の成果を発揮できるように頑張っていました。顔には自信が満ちあふれていて、大変立派に見えました。今年のテーマ“世界にひびけみんなにとけ平久のハーモニー♪”に沿う選曲も楽しめました。

韓国語に挑戦した3年生は、よく覚えられたなと思いました。世界の音楽に関心をもち、広い心をもって育てて欲しいと思います。(3年生)

スーホの白い馬、劇のような構成で、みんなそれぞれのセリフ、役割がしっかりできていて、すばらしかったと思います。

リコーダーの音色も澄んだきれいな音がよく出ていて鳥肌が立ちました。とてもいいものを見せていただけてうれしく思いました。(4年生)

前半の最後は「さすが五年生」いう迫力ある立派な合奏でした。選曲も授業で習った「農業」についてということで、子どもたちも馴染みやすかったのではないのでしょうか。また、稲を見せてくれたり、はんでんやねじりはちまきなど合奏以外のところでも工夫がみられたりして、楽しませてもらいました。なにより、先生方のご指導に感謝です。ありがとうございました。(5年生)

6年生らしい美しい歌声がとてもきれいでした。たくさん練習してきたのだろうなあと思いました。特に剣の舞は迫力があり、みんながそれぞれ楽器を一生懸命演奏していて素晴らしいかったです。自分だけでなく、他の人の音を聞いて合わせたりして一つになるという難しさや大切さ、最後には達成感もあったのではないかと思います。いい経験に、そして忘れられない大切な思い出になったと思います。

指導して下さった先生方、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。いろいろな学年のそれぞれの良さを感じ、とても楽しい音楽会でした。(6年生)

入学して初めての「音楽会」楽しみにしていました。それぞれ、学年によって工夫されていて、素晴らしかったです。1年生はかわいらしく、6年生は迫力ある演奏がとても印象的でした。アンコールの声にびっくりしました。みんなで声を合わせ、一つの作品にする事、とても良い経験だと思いました。(仲よし)

♪あたたかい感想をありがとうございました。

